

災害時の避難のポイントについて考えよう!

警戒
レベル
4

避難指示で必ず避難

| 警戒レベル | 新たな避難情報等 | |
|-----------------------------------|---|-------------------------------------|
| 5 |  <p>災害発生 又は初迫</p> | <p>きんきゅうあんぜんかくほ</p> <h3>緊急安全確保</h3> |
| <p>〜〜<警戒レベル4までに必ず避難!>〜〜</p> | | |
| 4 |  <p>災害の おそれ高い</p> | <p>ひなんしじ</p> <h3>避難指示</h3> |
| 3 |  <p>災害の おそれあり</p> | <p>こうれいしゃとうひなん</p> <h3>高齢者等避難</h3> |
| 2 |  <p>気象状況悪化</p> | <p>大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)</p> |
| 1 |  <p>今後気象状況 悪化のおそれ</p> | <p>早期注意情報 (気象庁)</p> |

これまでの避難情報等

| |
|----------------------------------|
| <p>災害発生情報 (発生を確認したときに発令)</p> |
| <p>・避難指示(緊急) ・避難勧告</p> |
| <p>避難準備・ 高齢者等避難開始</p> |
| <p>大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)</p> |
| <p>早期注意情報 (気象庁)</p> |

警戒レベル5は、
すでに安全な避難ができず
命が危険な状況です。
警戒レベル5緊急安全確保の
発令を待ってはいけません!

警戒レベル4避難指示で
危険な場所から全員避難
しましょう。

避難に時間のかかる
高齢者や障がいのある人は、
警戒レベル3高齢者等避難で
危険な場所から避難
しましょう。

内閣府・消防庁「新たな避難情報に関するポスター・チラシ」より引用

ハザードマップを
活用しよう!

ハザードマップにより自宅付近の危険な状況を確認し、
必要な避難行動や避難場所、避難経路、非常持ち出し品
などを確認しておきましょう。

詳しくは
こちら→

